

知れば知るほど奥が深い

お米作りのきほんの



～ 水稲育苗の管理 編 ～



作物は、苗半作ともいわれています！
 水稲の育苗でも同じように苗の時期にしっかりと良い苗を作らないと、後から生育に影響がでます。
 最近では、いろいろな育苗の方法があり、大きく分けて灌水をして育苗する灌水育苗、水をためて育苗するプール育苗などがあります。
 それぞれの違いを見ながら、苗代にあった育苗方法をしていきましょう。

水稲育苗の流れ

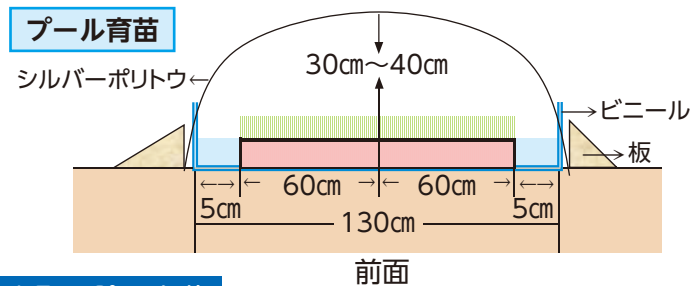
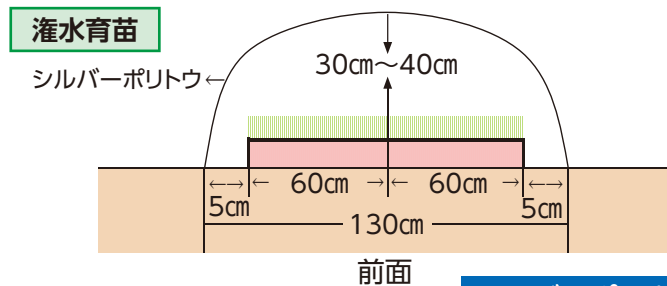
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	出芽期			緑化期			硬化期														
苗の生育相																					
注意点	温度 28℃ 湿度 80% に保つ (シルバーポリトウで覆う)			・採光・風通し ・灌水			適温の20℃～25℃を保つ 35℃以上の高温、または 15℃以下の低温に当てない						覆いは取り除き、直射日光に当てる								
	育苗センターでの管理						農家での本田庭先管理														

JA ひがしうわ育苗センター「水稲機械栽培の育苗管理」より

硬化期の管理 (育苗センターから持ち帰った後)

- ①水平な場所に2列ずつ広げて水稲用シルバーポリトウで覆う。⚠️ 強い光に当てると生育が止まる「苗やけ」に注意!
- ②早期栽培で移植する場合は、気温が低いのでシルバーポリトウを3～4日。
短期・普通期で移植する場合は、2日程度を目安に。(気温によって変更)
- ③長めにシルバーポリトウをかける場合、換気を行い灌水をした後で覆う。

⚠️ 長期間の蒸しこみによる「ムレ苗」に注意!



シルバーポリトウを取り除いた後

- 朝、しっかり水やりをしましょう (床土が乾いているようだったら再度灌水)
- 葉が巻かないように注意!
- 朝、床土の上まで水をしっかりとためましょう (苗が水没しないように)
- 湛水することによって病気(カビ)にかかりにくい!



- 伸びが悪い場合は、くみあいミニ液肥を200倍程度希釈して灌水
- 徒長気味になる場合は、苗をなでたり、ストレスを与えると伸びが抑えられる(水を減らすなど)
- やむを得ず伸びてしまった場合は、葉先を切ってから植え付けを

物流取扱資材



くみあいミニ液肥 (5ℓ)

成分：窒素10 リン酸4 カリ8
 使用方法：希釈倍率200倍以上
 5～7日おきに、希釈液を灌水を兼ねて散布



育苗用シルバーポリトウ

厚さ0.05mm 巾230cmで
 長さ25mと50mの
 2種類を取り扱っています